

平成31年 新年のごあいさつ

会長 河野 修 一 郎

謹しんで新年のお祝いを申し上げます。

お健やかに平成最後の新年をお迎えになりましたことお慶び申し上げます。

昨年中は、兵庫県剣道連盟の運営並びに事業に格別のご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

特に地区協議会では、剣道一級審査に加え、指導法・審判法並びに日本剣道形講習会も主管をお願いしておりますが、。講習会の地区開催も会員の皆様方に浸透し、成果もあがってまいりましたことは嬉しい限りであります。

また、当連盟の財源安定化を図るため、会費等の値上げにご協力いただいたお陰で、会計面は順調に推移いたしております。2019年度末の決算状況を見て余裕があれば有意義な利用を考えたいと思います。

事業面では、2019年度は目新しい事業の予定はありませんが、2021年に全日本東西対抗剣道大会の兵庫県開催が内定しましたので、先催県の状況も参考にしながら準備を進めてまいります。

さらに、永年の夢であった、兵庫県剣道連盟の道場建設が現実のものとなりつつあります。評議員会の承認も得て、神戸市からの借用地（北区しあわせの村内）に設置を予定していますが、神戸市の最終的許可を得るには未だ若干の手続きを要します。また、道場建設資金は当連盟積立金もあてる準備をしていますが、会員の皆様方の寄付が大きな頼りです。寄付金等道場建設資金集めについては、評議員・理事会等で更に検討したいと考えています。また、顧問公認会計士からは寄付のお願いに当たって、兵庫県剣道連盟の公益法人化を先行すべきであるとの指導ご助言を頂いております。予定地や建設時期など当連盟道場として最良とはいえない部分もありますが、道場の建設には最後のチャンスと判断し、計画を進めてまいりたいと考えております。どうか会員の皆様方のご理解とご協力を賜りたく、重ねてお願い申し上げます。

新しい年が、会員の皆様方にとりましてよい年でありますよう祈念し、あいさつとします。